

東日本大震災の被災者へのボランティアによる支援について

1 要旨

東日本大震災の復興を支援するため、全国社会福祉協議会（全社協）等との調整を踏まえ、広島県社協による被災者生活サポートボランティア派遣の第 1 陣として、被災地に入り、被災者宅や避難所等での必要な支援活動を行う。

被災地では、支援活動に加え災害ボランティアセンターの運営支援を行い、今後の被災者の生活支援ニーズを想定した、当面 12 月頃まで継続的なボランティア派遣等の中長期的な支援活動の基盤づくりを行う。

2 ボランティア活動内容

(1) 主催 (社福) 広島県社会福祉協議会

(2) 活動期間及び活動場所

活動期間	派遣団体と人数	計	活動場所
平成 23 年 5 月 16 日 (月) ～平成 23 年 5 月 20 日 (金) ※ 4 泊 5 日 (移動日含む)	ボランティア 15 名 広島県社会福祉協議会職員 3 名 東広島市社会福祉協議会職員 1 名 江田島市社会福祉協議会職員 1 名 安芸太田町社会福祉協議会職員 1 名 広島県職員 1 名	22 名	宮城県 多賀城市災害 ボランティアセンター

(3) 活動内容

- ・被災者宅等での被災家屋等における土砂撤去、家財移動、清掃活動などの支援活動
- ・市災害ボランティアセンターの運営支援等

3 知事との意見交換

次のとおり、広島県社会福祉協議会による被災者生活サポートボランティア派遣の第 1 陣として、被災地へ出発するにあたり、知事と意見交換を行う。

(1) 日 時 5 月 13 日 (金) 13:00～13:20 場所 (知事室)

(2) 来庁者

- ・広島県社会福祉協議会 会長 山下三郎
- ・広島県社会福祉協議会 常務理事 渡辺 邦男
- ・ひろしまボラネット応援隊 チーフコーディネーター 吉野篤史
- ・ボランティア 4 名

被災地への出発は、5 月 16 日 (月) 午前 7 時に広島駅北口のホテルグランヴィア広島前からボランティアバス 1 台で出発します。